

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370101210
事業所名	グループホーム 吹上の杜

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2) コロナの影響で地域交流が困難な中、継続可能な交流を行っている。近隣の協力薬局から消毒液等の無償提供を受け、隣人とは声を掛け合ったりして窓越しの交流を継続している。町内会長が協力的であることも強みである。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3) 市の介護保険課に相談の上、対面開催は行わず、年6回の運営推進会議は書面開催としている。ホームの取組みや活動報告を書面にまとめ、写真を添えて家族に送付し、意見や提案を募っている。会議メンバーに、行政関係者や地域代表、知見者等が入っていない。	評価 ×
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4) 利用者9名のうち8名が生活保護受給者であることから、福祉の担当課とは緊密に連携を図っている。多くの利用者受入れが行政からの依頼である。地域包括支援センターには定期的に状況報告を行い、協力関係を築いている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6) コロナ感染予防のため、法人の方針で面会は全面禁止となっており、家族とは主に電話で意見交換している。運営推進会議の記録を送付して意見を募ると、意見を寄せる家族もいる。生活保護受給者が多いことから、意見交換が可能な関係者が少ない苦労がある。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ×
総合評価		×

【備考欄】

市の介護保険課に相談の上、対面開催は行わず、年6回の運営推進会議は書面開催としている
--

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	×	×	×								